

題材名「米のひみつをさぐろう」

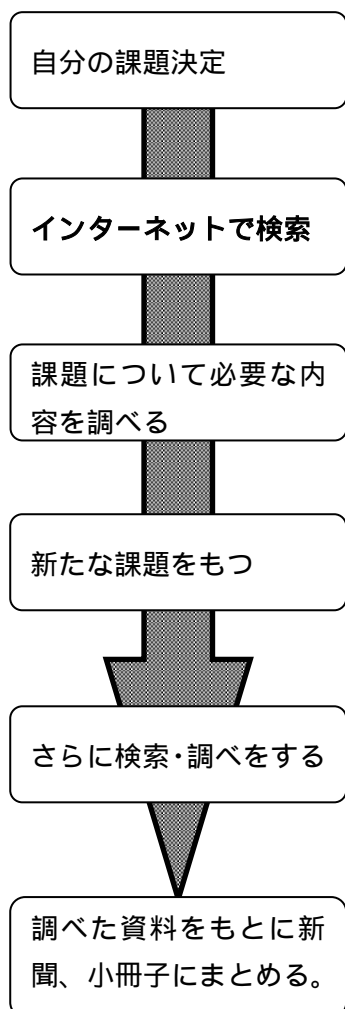
■ 目 標

- ・ 米について自分の課題を見つけて調べる。

■ コンピュータを活用する利点

本校のある校区には農業をしている家庭もあり、総合の時間に稲を育てる体験活動や聞き取り調査なども行っている。同時に、これらの学習で得た内容をさらに深めていくことも大切で、知りたいことをインターネットを使って調べさせ、コンピュータを問題解決のための道具として使うことにした。生産量をはじめとして数量に関する統計的なことは最新のデータが手に入るの、図書による調べ学習より便利である。

■ 授業の流れ



■ ICT 活用場面

自分が一番調べてみたい課題を選択し、いろいろな資料から一人調べを行った。児童は、これまでも図書だけでなくインターネットを活用して調べ学習を行ってきたので、そのよさをわかっている。



ホームページやアクセス先の情報は児童相互でやりとりをして追求していくことができた。

単元のまとめとして新聞、小冊子づくりをするということを授業の始めに伝えていたので、どの児童もたいへん意欲的に活動していた。最後まで集中して学習に取り組み、コンピュータの画面に向かっていくときの児童たちの明るい表情が印象的であった。

■ 成果と課題

「Yahoo!きっず」では、調べたい内容が見つからないことが多く、「Yahoo!Japan」で検索することが多かった。

たくさんの資料が見つかり有意義に利用できた。(テーマによっては難しいことも多い。)インターネット上では、新しい情報を容易に得ることができるが、それで終わることなく、実際に手にすることのできる物とコンピュータをリンクさせながら学習させることが必要である。児童は先に、農業体験を行っていたので学習に深まりが出たと思う。今後も、コンピュータの特性を生かし、学習に効果的に活用していきたい。

■ ICT 活用環境等

使用周辺機器	パソコン 12台
使用ソフト名	Internet Explorer
使用教室	コンピュータ教室